

卒業生130人 学生と交流

高経大学園祭合わせ
ホームカミングデイ

高崎

4日まで開催中の高経経済大学園祭「三扇祭」の企画の一つで、同窓生が交流する「ホームカミングデイ」が3日、高崎市の同



大キャンパスで開かれた。全国から集まった約130人が旧交を温め、在学生との会話に花を咲かせた。写真。

飲食を楽しみながら昔話で盛り上がり、在学生に就職活動のアドバイスを送るなどしていた。

今年の三扇祭のテーマは「咲く」という意味の「Blom (ブルーム)」。武田周斗実行委員長(20)は「笑顔が咲き誇る文化祭になった」と笑みをこぼした。模擬店やステージ企画、昨年大好評だったお化け屋敷の続編もあり、多くの学生らでにぎわっている。新たな試みとして同祭公式キャラクター「みつまる」を制作、公式グッズも販売している。(水村希英)